外国出張報告書

平成 27 年 2 月 10 日

1. 出張国名　　ガーナ

2. 出 張 月　　平成 26 年 10 月～12 月

3. 出張目的　　1）アフリカ連絡拠点業務、研究情報収集、ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ調整、
関係諸機関との調整：D
2）低コスト水利施設の開発
（被覆植物を活用した補強対策に係る試験）：B

4. 成果の概要

アフリカ連絡拠点業務について、西アフリカでのエボラ出血熱の感染拡大、ブルキナ・ファソ国での反政府運動による治安悪化およびガーナ国でのコレラの流行を受けて関連情報の収集を行い、JIRCAS 職員等の安全確保に努めた。
また、ガーナ国内では表敬訪問や打ち合わせによって関係諸機関等との関係構築に努めた。

低コスト水利施設プロについては、被覆植物を活用した水田水利施設の補強効果を評価するために、浸水崩壊度試験等を実施すると共に、過年度の植物生育試験の結果に対する補足調査として、被覆植物が土壌表面硬度に及ぼす影響について調査した。